

叡啓大学内の国際協力人材と考える

「国際協力って何ですか？」

11/16(火)
17:30-19:00

国際協力の分野で活躍してきた叡啓大学教職員。

彼/彼女らの経験・知見を'ヒント'に、

自身のキャリアや国際協力について考えてみませんか？

対面/ZOOMの
ハイブリッド開催！

講師の情報は
次ページをチェック！

time table

- 17:30~ オープニング
- 17:40~ 各講師の経験/キャリアパス
- 18:30~ 質疑応答
- 18:55~ クロージング

ピンと来たらぜひ！

#国際協力#大使館#国家公務員#国連
#国際機関#コンサルタント#途上国
#貧困削減#開発援助#SDGs
#JICA海外協力隊#安全な水
#村落開発#民間援助#開発金融
#国際保健#インフラ整備#ジェンダー
#EUH#JICA

【参加対象】 叡啓大学生、国際協力に関心のある学生 *一般参加可、ZOOM利用可能な方
*対面参加は叡啓大学生のみ

【申し込み方法】 叡啓大学生→My Eikeiから参加申し込み
その他の方→Google formから申し込みしてください (QRコードはこちら↓)
(ZoomのURLは前日までに参加者に送ります)

【問い合わせ先】 広島県JICAデスク 羽立 (はだて)
TEL:08029348494 Mail: hiroschimaken.desk@gmail.com

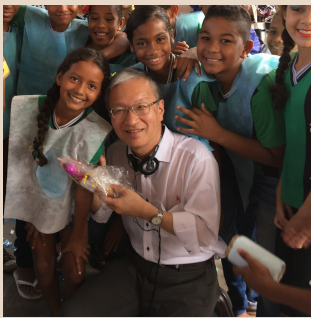


半径25m以内の国際協力人

*講師全員、叡啓大学の教職員です！

講師略歴

- ①どの国で
- ②どんな理由で
- ③何をしていた



保井 俊之 YASUI Toshiyuki

(叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部長)

- ①フランス②OECDへ財務省から派遣③トレーニー・コンサルタントとして、加盟国の資本移動条約の履行審査
- ①インド及びブータン②在インド日本大使館一等書記官へ財務省→外務省で出向③経済協力担当として、インド・ブータンのインフラ整備の経済協力案件の推進・進捗管理
- ①アメリカ合衆国②国際協力銀行開発金融研究所のワシントンDC駐在員へ財務省から出向③ワシントンDCにおける開発援助政策の動向を東京に分析・定時報告
- ①アメリカ合衆国②米州開発銀行(IDB)日本ほか5か国代表理事へ財務省から派遣
- ③IDB加盟の中南米カリブ諸国の貧困削減と社会包摂プログラムの推進及び日本ほか5か国の代表

下ヶ橋 雅樹 SAGEHASHI Masaki

(叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部教授)

- ①スイス(ジュネーブ)WHO本部短期派遣(2013.11-12、2014.11-12、それぞれ5週間程度)及び水安全に関する会議(ウガンダ、ケニア、フィリピン)への参加
- ②厚生労働省拠出金により国立保健医療科学院、WHO、国際水協会(IWA)にて運営される水供給に関する運用と管理ネットワーク(OMN、2012.8-2016.9は同コーディネータ)活動の一環
- ③WHO飲料水水質ガイドライン改訂に関する知見収集(WHO本部)等



瀬古 素子 SEKO Motoko

(叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部講師)

- ①日本→カンボジア→インド→タイ→ボツワナ→ザンビア→日本→スイス→パキスタン→ガーナ、と転々しながら20年間、国際協力・開発援助事業に従事
- ②国際公務員、国際機関職員、JICA専門家として
- ③HIV/エイズを中心とした感染症対策とジェンダーがクロスする領域、または途上国における保健政策の策定を専門とした、国際保健協力分野での途上国支援事業の企画・立案・実施監理・アドボカシー・評価モニタリングなど。
- 途上国の保健やジェンダー担当省庁に対する能力強化研修を数多く実施。

松本 亮平 MATSUMOTO Ryohei

(叡啓大学教育企画課職員)

- ①ジャマイカ ②在外公館派遣員 ③在ジャマイカ日本国大使館で多岐にわたる業務の補助を担当
- ①スリランカ ②青年海外協力隊 ③高級茶葉の産地の市役所に所属して地域住民の住環境整備や生計向上プログラム等を実施
- ①ウズベキスタン、スリランカ、ミャンマー、エチオピア②開発コンサルタント③開発途上国において、防災(地すべり対策等)や廃棄物処理、給水等に関する技術移転プロジェクトに従事
- ①スリランカ ②ボランティア・コーディネーター ③在スリランカJICA事務所で、日本から派遣されるJICA海外協力隊の受入れ、配属先との折衝、ニーズ調査等を担当
- ①ミャンマー ②専門嘱託 ③JICA本部の東南アジア諸国の円借款事業や無償資金協力を実施する部署において、現地調査やプロジェクト形成、各種契約締結等の業務に従事



岡本 大夢 OKAMOTO Hiromu

(叡啓大学教学課職員)

- ①アメリカ②・③コロンビア大学留学(地域学・スラヴ地域研究)国連本部インターンシップ
- ①ボスニア・ヘルツェゴビナ②・③サラエボ大学留学(紛争復興・フィールド調査・卒論執筆)
- ①ウガンダ②JICA青年海外協力隊(村落開発普及員)③県庁派遣(商業オフィサー) 国家プロジェクト一村一品のパイロット県にて、市場志向型産業の普及(ビジネス・マーケティング研修等)
- ①ケニア②国連開発計画ナイロビ事務所③市場志向型産業普及プロジェクト立案・地方行政への理解促進
- ①世界各地②日系民間企業③多数のODAインフラプロジェクト参画

この機会、逃すべからず・・・